

平成29年度 事業計画書

構成

- ・ 事業運営方針 1
- ・ 事業体系 2
- ・ 事業計画書 3 ~ 13

平成29年度 事業運営方針

1. 事業運営の基本的考え方

平成29年度の事業運営にあたっては、アイヌ文化の発展と国民理解の促進を図り、アイヌ民族の誇りが尊重される社会の実現に向け、アイヌ関係者の意向を尊重しつつ、関係団体や行政機関との意思疎通を図り取り進めることとする。

また、平成 32 年に一般公開が予定される「民族共生象徴空間」(以下「象徴空間」という)に関しては、国及び関係機関との協議を踏まえ、運営主体としての体制整備や事業内容の検討など、関連する取り組みを推進する。

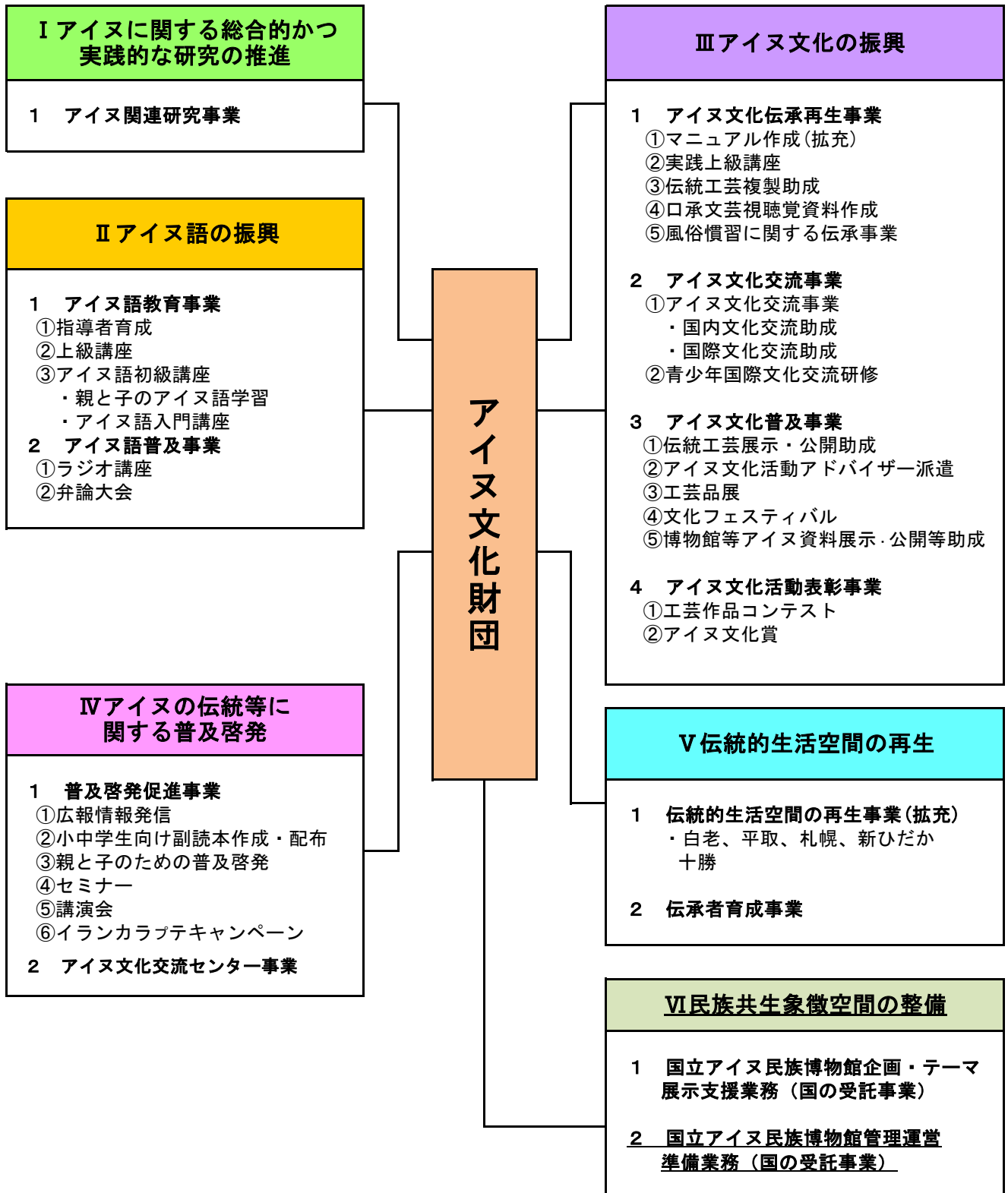
2 事業の推進

平成29年度の事業については、アイヌ文化振興法に定める5つの基本的な柱に基づき、アイヌ語教育事業をはじめアイヌ文化振興事業、普及啓発事業等に取り組み、アイヌ文化振興においては、より効果的にアイヌ文化を学習するための「アイヌ文化学習トランク」の作成の他、イランカラプテキャンペーンについては、象徴空間に関する情報発信も含めSNSを活用し、さらなる国民への理解・浸透を図るため継続し取り組んで行くこととする。

また、(一財)アイヌ民族博物館との合併の取り組みをはじめ、象徴空間の開設に向けた準備活動に取り組んで行くこととする。

事業の体系は別表のとおり。

事業体系



平成 29 年度 事業計画書

基本方針

平成 29 年度においては、事業運営方針に基づき、アイヌ文化の中核をなすアイヌ語をはじめアイヌの伝統文化の保存振興、アイヌの人々や国民に対する普及啓発、さらに担い手の育成のほか、象徴空間の開設に向けた準備活動に取り組む。

I アイヌに関する総合的かつ実践的な研究の推進

- 1 アイヌ関連研究事業

II アイヌ語の振興

- 1 アイヌ語教育事業
- 2 アイヌ語普及事業

III アイヌ文化の振興

- 1 アイヌ文化伝承再生事業
- 2 アイヌ文化交流事業
- 3 アイヌ文化普及事業
- 4 アイヌ文化活動表彰事業

IV アイヌの伝統等に関する普及啓発

- 1 普及啓発促進事業
- 2 アイヌ文化交流センター事業

V 伝統的生活空間の再生

- 1 伝統的生活空間の再生事業
- 2 伝承者育成事業

VI 民族共生象徴空間の整備

- 1 国立アイヌ民族博物館企画・テーマ展示支援事務（国の受託事業）
- 2 国立アイヌ民族博物館管理運営準備業務（国の受託事業）

VII 自主事業

I アイヌに関する総合的かつ実践的な研究の推進

[H29 予算額 (H28 予算額) 単位 ; 千円]

1 アイヌ関連研究事業

[18, 208 (18, 204)]

① 目的

アイヌの社会や文化の様々な分野に関する総合的・実践的研究を行う事業及び未発表の研究成果等の公開を促進するための出版物等の作成を行う事業に対して助成を行い、アイヌに関する研究者を支援、育成するとともに、研究成果等の公開を促進する。

② 事業内容

ア アイヌ社会関連研究助成、アイヌ文化関連研究助成

アイヌの社会や文化に関する総合的・実践的研究を行う事業の経費を助成する。

イ アイヌ社会関連出版助成、アイヌ文化関連出版助成

アイヌの社会や文化に関する出版物で、商業ベースに乗らないため出版されないものや、自費出版のため発行部数が少なく、研究者等に行き渡らない出版物等の作成を行う事業の経費を助成する。

II アイヌ語の振興

1 アイヌ語教育事業

[15, 610 (15, 606)]

① 指導者育成

[5, 130 (5, 124)]

ア 目的

アイヌ語の指導者を志す者を対象に、アイヌ語研究者の協力を得て、アイヌ語の文法及び言語学の基礎を踏まえた効果的な指導方法等について学習機会を提供することにより、アイヌ語指導法の確立を目指し、もってアイヌ語教育の基盤整備を図る。

イ 事業内容

研究者等による会議を開催し、指導者育成講座の指導内容・指導方法の検討

・教材の検討及び作成

・スクーリングの開催

・フォローアップの開催

② 上級講座

[4, 762 (4, 762)]

ア 目的

中級話者を対象に、集中講座方式のアイヌ語上級講座を開設し、将来指導者となる上級話者の育成を図る。

イ 事業内容

・開設地区 … 5地区

・開設期間 … 毎週金・土・日曜日の3日間を4回行う

・開設時間 … 各日4時間、合計48時間

・指導内容 … ◇音声資料による聞き取り及び和訳

◇アイヌ語話者を招いての会話学習

・講師 … 開催地区で使われる方言に応じ、アイヌ語の研究者等に委嘱

・話者 … アイヌ語の話者については、講師と協議の上、理事長が委嘱する

③ アイヌ語初級講座 [5, 718 (5, 720)]
(a) 親と子のアイヌ語学習 [3, 090 (3, 090)]

ア 目的

アイヌ民族の親子を受講対象者とし、アイヌ語話者及びアイヌ語研究者の協力を得て、アイヌ語の振興及びアイヌの伝統や文化の保存を図る。

イ 事業内容

- ・開設地区 … 6 地区
- ・開設期間 … 原則として年間 24 回
- ・開設時間 … 月 2 回程度で 1 回あたり 3 時間、合計 72 時間
- ・指導内容 … 講師等は指導方針を定め、受講者が使う学習教材を検討・作成
◇音声テープによる学習及び発話練習
◇アイヌ文化に関する絵本等の読み聞かせ等
- ・講師等 … 開催地区のアイヌ語話者及びアイヌ語研究者等に委嘱
- ・受講者 … 開催地区の 4 歳以上～18 歳以下の子と近隣に居住する親族

(b) アイヌ語入門講座 [2, 628 (2, 630)]

ア 目的

アイヌ語を学習、習得及び継承しようとする意欲のある者を対象としたアイヌ語入門講座を実施し、アイヌ語伝承者のさらなる掘り起こしと裾野の拡大を図る。

イ 事業内容

- ・開設地区 … 7 地区
- ・開設期間 … 原則として年間 20 回
- ・開設時間 … 月 2 回程度で 1 回あたり 2 時間、合計 40 時間
- ・指導内容 … 講師等は指導方針を定め、受講者が使う学習教材を選定
◇簡単な文法等、アイヌ語の基礎
◇伝統的な言葉遊びによる学習
◇カルタ等の副教材を利用した学習
- ・講師等 … 開催地区のアイヌ語指導者育成事業修了者等に委嘱
- ・受講者 … アイヌ語を学習、習得及び継承しようとする意欲のある者

2 アイヌ語普及事業 [24, 488 (24, 426)]

① ラジオ講座 [21, 838 (21, 784)]

ア 目的

アイヌ語及びアイヌ文化に関する理解の促進を図るため、ラジオ放送による初心者向けのアイヌ語入門講座を開設する。

イ 事業内容

- ・民放ラジオ局 (S T Vラジオ) に委託 (予定)
- ・本放送 毎週日曜日 7 : 00 ~ 7 : 15
- ・再放送 同一週の土曜日 23 : 45 ~ 24 : 00
- ・講師 山丸 賢雄 (伝承者育成事業第 3 期生)

② 弁論大会 [2, 650 (2, 642)]

ア 目的

一般の人々へのアイヌ語の普及を図るとともに、アイヌ語学習者の学習意欲の向上を図るため、アイヌ語による弁論大会を開催する。

イ 事業内容

- ・発表の部（子供：自由部門、大人：口承文芸部門、弁論部門）、口演の部に分けて年1回開催
- ・最優秀賞及び優秀賞受賞者の発表全文等を報告書として刊行

Ⅲ アイヌ文化の振興

1 アイヌ文化伝承再生事業

[74, 110 (73, 802)]

① マニュアル作成

[15, 892 (15, 582)]

ア 目的

アイヌの伝統的な生活文化の保存・伝承を図るため、総合的、立体的なアイヌの生活文化の再現が可能となるような「アイヌ生活文化再現マニュアル」及び「アイヌ文化伝承活動アーカイブス」を作成する。

イ 事業内容

- ・アイヌ生活文化再現マニュアル作成 … 伝統的な生活文化を再現する際に手引きとなるマニュアルを個別テーマ毎に作成する。
- ・アイヌ文化伝承活動アーカイブス作成 … 受け継がれてきた伝統を踏まえつつ、独創的な創作活動を行っている人を、工芸品等の製作活動のアーカイブス映像として作成する。

② 実践上級講座

[32, 648 (32, 652)]

(a) 口承文芸伝承者（語り部）育成

[5, 832 (5, 814)]

ア 目的

アイヌ口承文芸（ユカラ等）の語り部を育成するため、古老からの「語り」の直接指導による継承者への伝授を進める。

イ 事業内容

- ・実施地区 … 7地区
- ・実施期間 … 原則15日間
- ・実施会場 … 原則として伝承者の居住地近隣の施設
- ・伝承者 … 理事長が委嘱
- ・解説指導員 … 口承文芸に知識を持つ者を配置し伝承現場での助言指導を行う
- ・伝承補助者 … 伝承者の助手的な立場で伝承を補助する
- ・継承者 … 原則として1地区につき5名まで

(b) 伝統文化（木彫・刺繍等）指導者育成

[26, 816 (26, 838)]

ア 目的

アイヌの人たちが多く居住する北海道及び関東地区において、アイヌの音楽や古式舞踊等のアイヌ文化の担い手となる指導者の育成を図るアイヌ文化実践上級講座を開設し、アイヌ文化の普及、振興を図る。

イ 事業内容

- ・実施地区 … 北海道地区、関東地区
- ・講座の種類 … 古式舞踊や木彫・刺繍等
- ・開催回数 … 各講座年間12回程度
- ・開催時間 … 3時間
- ・受講者 … 各講座15人まで
- ・成果発表会 … 当講座で製作した作品等の発表の場として開催する。

③ 伝統工芸複製助成

[13, 294 (13, 294)]

ア 目的

アイヌ文化活動に携わる団体・個人が行う伝統工芸品の複製を通じて、伝承意欲や技術の向上とアイヌ伝統工芸伝承活動の促進を図る。

イ 事業内容

アイヌ伝統工芸品の複製を行う個人又は団体に対して、その経費を助成する。

④ 口承文芸視聴覚資料作成事業

[10, 290 (10, 290)]

ア 目的

ユカラをはじめとした口承文芸について、語り（アイヌ語）、日本語訳及び字幕を入れたアニメーション映像を作成し、アイヌの無形文化の紹介資料とするとともに、アイヌ語やアイヌ文化の入門教材として活用し、アイヌ文化の振興を図る。

イ 事業内容

・編集委員会の設置 ・アニメーション映像を作成し、DVDとして配布

ウ 配布先

道内各アイヌ協会、アイヌ関係団体、関係図書館、道内小学校、アイヌ文化や口承文芸伝承を志す初心者等

⑤ 風俗慣習に関する伝承事業

[1, 986 (1, 984)]

ア 目的

アイヌ文化振興の一環として、文化の継承者として次世代を担う人たちが豊富な経験や知識を有するエカシ・フチから、アイヌの風俗や慣習について継承する取り組みに要する経費の一部を助成し、アイヌ文化伝承活動の促進を図る。

イ 事業内容

アイヌの風俗慣習に関する継承のための取り組みを行う団体に対して、その経費を助成する。

2 アイヌ文化交流事業

[54, 510 (54, 144)]

① アイヌ文化交流事業

[47, 972 (47, 972)]

(a) 国内文化交流助成

[42, 074 (42, 074)]

ア 目的

アイヌ文化の体験やアイヌの人々との交流を通じて、アイヌ文化を直接体験できる交流活動を促進し、アイヌの人々やアイヌ文化についての理解促進を図る。

イ 事業内容

アイヌ語やアイヌ文化の体験、アイヌの人々との交流事業を行う文化団体等に対して、その経費を助成する。

(b) 国際文化交流助成

[5, 898(5, 898)]

ア 目的

アイヌ文化活動に携わる団体・個人が海外で行う文化交流活動に対して助成を行い、アイヌ文化に係る国際交流を促進し、アイヌ文化の保存・振興及び理解の促進を図る。

イ 事業内容

海外で文化交流活動を行う場合の経費の一部、及び海外から講師等を招へいする場合の経費を助成する。

② 青少年国際文化交流研修事業

[6, 538 (6, 172)]

ア 目的

アイヌ文化の伝承・保存に関心を持つアイヌの青少年等について、海外の少数民族や先住民族と交流する場を設け、海外における文化伝承・保存活動の先進事例を直接学ぶことにより、将来のアイヌ文化の担い手としての自覚を喚起し、以て若年層のアイヌ文化伝承・保存活動への意欲向上を図るとともに、伝承基盤の強化を図る。

イ 事業内容

- ・参加者を一般公募し、事業運営委員会において選抜
- ・事前研修をした上で海外先住民との交流、文化体験を実施
- ・派遣予定者数 10名
- ・派遣先をアメリカ合衆国ハワイ州とし、ハワイアンとの交流
- ・当事業の成果の持続発展につなげるため、当事業に参加した者を対象にフォローアップ研修を行う。

3 アイヌ文化普及事業

[119, 852 (120, 038)]

① 伝統工芸展示・公開助成

[2, 894 (2, 894)]

ア 目的

アイヌ文化活動に携わる団体・個人が行う伝統工芸作品の展示・公開を通じて、伝承意欲や技術の向上とアイヌ伝統工芸伝承活動の促進を図る。

イ 事業内容

アイヌ伝統工芸品の展示・公開を行う個人又は団体に対して、その経費を助成する。

② アドバイザー派遣

[28, 474 (29, 130)]

ア 目的

アイヌの生活文化等の様々な分野で専門的な知識や経験を有する者を「文化活動アドバイザー」として委嘱し、団体等の要請に応じてアイヌ文化の振興に関する指導及び助言を行い、地域でのアイヌ文化の振興を図る。

イ 事業内容

- ・アドバイザーの委嘱 … 歴史、アイヌ語、口承文芸、音楽、工芸、料理、儀式・祭礼等の分野ごとに委嘱する。
- ・アドバイザーの派遣先 … 団体・グループ等、小・中・高等学校
- ・学校向け派遣 … 学校の授業時間に合わせた体験講座メニューの設定

③ 工芸品展

[49, 936 (49, 980)]

ア 目的

アイヌの伝統的な工芸技術を用いて製作されたアイヌ民族衣装、生活用具、儀式用具、民芸品等を広く一般に公開するため、「アイヌ工芸品展」を開催し、アイヌ文化に関する知識の普及啓発及び伝承意欲の向上等の促進を図る。

イ 事業内容

- ・展覧会名 … 「現れよ。森羅の生命しんら いのち 一木彫家 藤戸竹喜の世界」
鹿や熊などの俊敏な動きをとらえた初期作から、民族の歴史と威厳をモニュメンタルに伝える等身大人物像まで、約 70 年にわたる創作活動の軌跡を約 120 点の作品でふりかえることを目的とする。

- ・開 催 地 … 札幌芸術の森美術館（札幌市）
国立民族学博物館（予定）
- ・常 設 展 … 財団事務室、アイヌ文化交流センター等に財団所蔵資料を常設
展示する。
- ・現代アイヌ工芸品の展示 … 道内3ヶ所において、先代より守り伝えられてきた手仕事から
生まれた現代アイヌ工芸品を展示・公開する。
- ・学習キットの貸出 … いつでもどこでもアイヌ文化を学べる機会をつくるために、
伝統的な衣服や工芸品などセットにした「アイヌ文化学習トラン
ク」を作成し、学校等に貸出を行う。

④ アイヌ文化フェスティバル [29, 346 (28, 832)]

ア 目 的

アイヌの人々やアイヌ文化に関する知識の普及啓発を図るため、アイヌ文化を総合的に紹介するアイヌ文化フェスティバルを開催する。

イ 事業内容

- ・実施内容 … トンコリ演奏、古式舞踊、アイヌ音楽等の公演やムックリ等の体験
講習会を行う。
- ・開 催 地 … 名寄市、札幌市（イオル拡充）、東京都、宮崎市、相模原市

⑤ 博物館等アイヌ資料展示・公開等助成事業 [9, 202 (9, 202)]

ア 目 的

博物館・資料館等が実施するアイヌ文化に関する体験学習やアイヌ関係の所蔵資料の公開に要する経費の一部を助成することで、来館者がムックリ等の製作体験をできる機会を増やすとともに、収蔵庫に納められている資料の公開を促進することによりアイヌ文化の振興と普及啓発を図る。

イ 事業内容

- ・体験・普及事業への助成
アイヌ文化に関する体験学習を行うために要する経費の一部を助成
- ・アイヌ関係資料展示への助成
アイヌ関係資料を含む企画展の開催または展示替えに要する経費の一部を助成

4 アイヌ文化活動表彰事業 [9, 564 (9, 538)]

① 工芸作品コンテスト [6, 166 (6, 160)]

ア 目 的

アイヌ文様等のアイヌ伝統技術を用いた工芸品やその技術等を活用した現代的創作作品のコンテストを開催して優秀作品を表彰することにより、アイヌ工芸品の製作技術の向上と芸術創作活動の振興を図る。

イ 事業内容

- ・表 彰 … 優秀賞、入選、奨励賞作品の表彰
- ・巡回展示 … 札幌市、東京都

② アイヌ文化賞 [3, 398 (3, 378)]

ア 目 的

永年にわたりアイヌ文化の保存・伝承及びその発展に関し特に功績の顕著な者を顕彰することにより、その労に報いるとともに、他のアイヌ文化関係の活動の活性化を

促し、アイヌ文化の普及・振興に資する。

イ 事業内容

- ・表彰 … アイヌ文化賞（個人）、アイヌ文化奨励賞（個人・団体）の贈呈
- ・開催地 … 札幌市

IV アイヌの伝統等に関する普及啓発

1 普及啓発促進事業 [58, 448 (58, 884)]

① 広報情報発信 [6, 018 (9, 620)]

(a) リーフレット等発行 [1, 135 (1, 135)]

ア 目的

アイヌの伝統やアイヌ文化を紹介したリーフレット等を発行することにより、アイヌの伝統や文化についての知識の普及啓発を図る。

イ 事業内容

- ・総合版、文化情報版リーフレットの作成（日本語版及び英語版）

(b) ホームページ [4, 883 (1, 627)]

ア 目的

インターネット上に開設したホームページを通じて、アイヌに関する情報を国内外に提供することにより、アイヌの伝統や文化に関する知識の普及啓発を図る。

イ 事業内容

- ・アイヌの伝統やアイヌ文化の紹介
- ・国内外のアイヌコレクションのある博物館等の活動情報
- ・財団業務、財務状況の情報提供
- ・ホームページの管理・運用
- ・ホームページリニューアル

② 小中学生向け副読本の作成・配布 [17, 536 (17, 614)]

ア 目的

アイヌの歴史や文化が十分に理解されているとは言い難い状況から、特に児童生徒のアイヌに関する学習の理解を深めるために副読本を作成し、全国の小中学校に配布する。また、児童生徒を指導する教員についても同様に、副読本の利活用の充実を図るための講習会を実施する。

イ 事業内容

- ・配布先 … 全国の都道府県教育委員会、市町村教育委員会及び公立小・中学校に配布する。
- ・講習会 … 道内3ヶ所、道外2ヶ所。

③ 親と子のための普及啓発 [8, 610 (8, 570)]

ア 目的

アイヌの伝統等を題材とした絵本の原作を広く募集し、優れた作品を表彰するとともに最優秀作品を「幼児向け絵本」にして、全国の図書館や道内幼稚園等に配布し、アイヌの伝統等に関する知識の普及啓発を図る。

イ 事業内容

- (a) 絵本の原作を募集
優秀作品の表彰・絵本の制作・配布

(b) アイヌ民話撰集

- ・ 内容
ユカラ・ウエペケレなどのアイヌ口承文芸やアイヌの伝承などの既存のものの中から、良く知られている物語を調査し、その物語を小学生が理解できる内容の児童書として刊行する。
- ・ 企画編集委員会
幼児教育、児童文学、アイヌ文化などに関する専門家で構成
- ・ 配布予定先
道内小学校、全国の図書館、主要博物館等

④ セミナー

[2,178 (2,208)]

ア 目的

学校教育・社会教育関係者などを対象にアイヌの歴史や文化をテーマとする高度な内容のセミナーを開催し、それらの知識の普及啓発を図る。

イ 事業内容

- ・ 北海道内（2会場）、北海道外（2会場）
- ・ 1回当たり定員30名程度
- ・ 開催内容（セミナーの記録等）を公開する

⑤ 講演会

[3,880 (3,916)]

ア 目的

広く国民一般を対象に、全国各地で、その地域の社会的条件に照らしつつ、アイヌの伝統やアイヌ文化（基礎的な内容）をテーマとした講演会を開催することにより、アイヌの伝統等に関する知識の普及啓発を図る。

イ 事業内容

- ・ 実施内容 … 基調講演
- ・ 開催地 … 名寄市、宮崎市、相模原市

⑥ イランカラナテキャンペーン

[20,226 (16,956)]

ア 目的

アイヌ文化等への関心や理解を深めるきっかけとなる取組として、アイヌ語の挨拶である「イランカラナテ」を北海道のおもてなしの合言葉（キャッチフレーズ）と位置付け、企業等の多様な主体と連携しながら継続的・持続的なキャンペーンを展開し、アイヌの歴史や文化に対する国民の関心や理解を深める。

イ 事業内容

(a) キャンペーンの実施

- ・ 専用 web による情報発信、各種パブリシティの実施
- ・ 広報用映像、啓発ツールの作成
- ・ 公共の場、観光地等における情報発信

(b) アイヌ文化等を紹介する展示の設置

新千歳空港、釧路空港、函館空港及び帯広空港施設内での財団所蔵資料展示の継続に加え、道内空港等の施設内において財団所蔵の資料を展示

(c) 空港における文化体験イベントの実施

新千歳、釧路、函館及び帯広の各空港施設内において、古式舞踊の披露を中心としたイベントを実施

- (d) 啓発パンフレットの作成・配布
日本語版及び外国語版（4カ国語）計5カ国語作成、配布
- (e) SNSによる情報発信
SNSを利用して、象徴空間等の情報を発信する。

2 アイヌ文化交流センター事業

[35, 624 (35, 598)]

① 目的

首都圏に居住するアイヌの人たちの文化活動の支援や、一般の人へのアイヌの伝統等の知識の普及啓発、アイヌに関する情報の収集・発信を行う「アイヌ文化交流センター」を運営する。

② 事業内容

ア 設置場所

東京都中央区八重洲2丁目4番13号 ユニゾ八重洲二丁目ビル3階

イ 機能

- ・アイヌの人たちの文化活動等の支援
- ・アイヌ文化等に関する知識の普及啓発
- ・アイヌに関する情報の収集・発信
- ・アイヌ文化体験講座

V 伝統的生活空間の再生

1 伝統的生活空間の再生事業

[107, 178 (104, 528)]

(1) 目的

アイヌ文化を育んできた自然を、個別の文化活動を実践していく上で必要な自然素材の確保が可能となるようアイヌの伝統的生活空間（イオル）をイメージして再生、整備し、自然素材の活用等により、アイヌの伝統等の保存、継承、発展を図る。

(2) 事業内容

ア 実施内容

- ・空間形成等事業
空間の維持管理、植栽物の生育管理、空間の活用、植生調査
- ・自然素材育成事業
自然素材育成、試験栽培
- ・体験交流事業
イオル空間を活用し、小中学生や一般を対象としたアイヌ文化体験を実施し、文化の普及・啓発に努める。
- ・伝承者育成事業
イオル空間を活用して、アイヌ民族・文化に関する総合的知識や技術を身につけさせる事業を実施し、人材（伝承者等）の育成を図る。
- ・文化振興事業 再掲
アイヌ語上級講座、親と子のアイヌ語学習、アイヌ文化フェスティバルの実施

イ 実施地域

- ・白老地域、平取地域、札幌地域、新ひだか地域、十勝地域

VI 民族共生象徴空間の整備事業実施

[91,266 (11,154)]

(1) 目的

民族共生象徴空間に整備される国立アイヌ民族博物館の開館に向けて、文化庁からの業務委託により、展示の企画、調査・研究業務の企画、資料調査など、博物館の管理運営に必要な準備業務を実施する。

(2) 事業内容

- ・国立アイヌ民族博物館企画・テーマ展示支援業務
- ・国立アイヌ民族博物館管理運営準備業務

VII 自主事業

[500(650)]

(1) 目的

アイヌ文化の普及啓発、理解の促進や国際的な先住民族政策に関する情報収集や情報発信がより促進されるよう、当公益財団の基本財産運用益や賛助会費などを活用し、自主事業を実施する。

(2) 事業内容

1 カレンダーの作成

アイヌ文化の普及啓発を図るためアイヌ文様を図案化したカレンダーの作成配布

2 先住民族政策に関する北海道アイヌ協会への支援

アイヌ民族を代表する（公社）北海道アイヌ協会が先住民族に関する国際会議等への参加に要する経費の一部を助成